

としょかんだより



市立竹原書院図書館
竹原市中央4丁目7番11号
TEL 22-0778
FAX 22-1072

ホームページアドレス <http://takeharashoin.jp>

情報収集・情報発信・文化交流の館に…



図書館ホームページ

お知らせ、カレンダーや新刊案内の閲覧、蔵書の検索を行うことができます。どうぞご利用ください。

▼アドレス

<http://takeharashoin.jp/>

▼携帯電話用アドレス

<http://takeharashoin.jp/mobile/>

春の淡雪の舞う三月六日、竹原町並み保存センターで、町並み地区の方々をはじめ、近郷の方、福山方面からもお集まりいただき、江戸時代に塩田で栄えた町並みの旧家の歴史、町の繁栄と共に花開いた豊かな文化と、頼春風ら賢人によって開かれた学問どころ「竹原書院」の歴史について、広島大学の頼 祺一教授にご講演いただきました。

二百十余年の図書館の歴史は、竹原の町並みの歴史と深く係って、今なお歴史の証人として歴史的遺産を受け継いできたこと、そして今、これらの遺産の整理と情報提供・情報発信の必要性を痛感してお話でした。

また、三月半ばには、西野の伊勢両宮社の貴重な資料を開示いただき、中世小早川時代からの神社の情報として、貴重な寄託をいただきました。

図書館視聴覚室では、小津安二郎映画会を開きましたが、のべ百二十名近い方が、六日間感動の時間を過ごされました。お陰様で充実した年度末でした。

自動車文庫わかたけ2号 巡回日程

▼第1コース 4月1日/5月6日 第1木曜日

忠海公民館	10:30~11:30
大乘小学校	12:50~13:45
長浜会館	14:00~14:30
雇用促進大乘宿舍	14:45~15:15
大乘保育園	15:30~16:15

▼第2コース 4月2日/5月7日 第1金曜日

福田区民館	13:30~14:00
高崎城会館	14:15~14:45
中通小学校	15:15~16:15

▼第3コース 4月8日/5月13日 第2木曜日

吉名公民館	10:30~11:30
宿根生活改善センター	13:30~14:00
大井公民館	14:30~15:00
竹原西小学校	15:15~16:15

▼第4コース 4月9日/5月14日 第2金曜日

小梨会館	11:00~11:30
安田病院	13:20~14:00
竹原病院	14:15~14:40
忠海西小学校	15:10~16:15

▼第5コース 4月15日/5月20日 第3木曜日

三原農協荘野支店	11:00~11:30
荘野小学校	13:00~13:50
東野保育所	14:20~15:10
東野小学校	15:20~16:15

▼第6コース 4月16日/5月21日 第3金曜日

竹原西保育所	10:30~11:00
忠海団地竹原生協	13:30~14:20
忠海東部保育所	14:40~15:10
忠海東小学校	15:20~16:10

▼第7コース 4月22日/5月27日 第4木曜日

仁賀小学校	10:30~11:30
田万里小学校	13:00~13:50
老人保健施設ゆさか	14:15~15:00
賀茂川保育所	15:15~16:15

▼第8コース 4月23日/5月28日 第4金曜日

吉名保育所	10:30~11:00
吉名小学校	12:50~13:50
吉名沖辺集会所	14:00~14:30
竹原小学校	15:10~16:10



図書館行事



★★★ 文庫まつり ブックフェスタ ★★★

4月は子ども読書の日にちなんで、文庫まつり～ブックフェスタ～を開催します。楽しいプログラムいっぱい企画です。ご家族みなでお出かけください。

★とき 4月17日

★場所 たけはら美術館 創造文化ホール

★内容 13:30～

絵本の展示と読み語り

14:00～

人形劇「まほうつかいのでし」

エプロンアター「プレーメンのおんがくたい」

シルエットストーリー「モチモチの木」



4月の行事予定

文庫まつり

日時 4月17日(土) 13:30～

会場 文化創造ホール

絵本の会

日時 4月10日(土) 10:30～11:00

会場 図書館視聴覚室

読書会

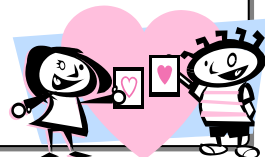
日時 4月21日(木) 13:30～15:00

市民館2・3階会議室

今月は『ともだちだいすき!』展

4月はたくさんの出会いの月。様々な出会い、友情に関する本を紹介します。皆さんがさまざまなステージで、良い出会いができますように!

★★★★★



ベスト5



貸出

だから、あなたも生きぬいて (大平光代)
愛なんか (唯川 恵)
秋田新幹線「こまち」殺人事件 (西村京太郎)
雨に紛う (真野ひろみ)
生きかた上手 (日野原重明)

大どろぼうのでかでおたんじょうかい (山脇 恭)
かいけつゾロリのでんごととじごく (原 ゆたか)
ズッコケ家出大旅行 (那須正幹)
だるまちゃんどてんぐちゃん (加古里子)
ふしぎなけいたいでんわ (岡本 颯子)

予約

蹴りたい背中 (綿矢りさ)
蛇にピアス (金原ひとみ)
バカの壁 (養老孟司)
世界の中心で、愛をさけぶ (片山恭一)
会いたかった (向井亜紀)

ダレン・シャン シリーズ (ダレン・シャン)
デルトラ・クエスト4 (エミリー・ロッド)
かいけつゾロリあついぜ! ラーメンたいけつ (原ゆたか)
かいけつゾロリのきょうふのサッカー (原ゆたか)
13歳のハローワーク (村上 龍)

新刊コーナー



こどものほん

ジャッキーのおせんたく	あだち なみ	ブロンズ新社	E 7a
ばばあちゃんのなぞなぞりょうりえほん	さとう わきこ	福音館書店	E 8a
ちいさなちいさな駅長さんの話	いぬい とみこ	新日本出版社	E 9a
ビルボの別れの歌	J. R. R. トールキン	岩波書店	E 10a
マルラゲットとオオカミ	マリイ・コルモン	パロル舎	E 11a
おしっこでるよ	ロバート・マンチ	PHP研究所	E 12a
じろきち おおかみ	矢玉 四郎	岩崎書店	E 13a
手塚治虫——未来からの使者	石子 順	童心社	J72 イ
なるほどかしこい世界のとんち話	牧 杜子尾	学研	J90 ㊦
にんたま三人ぐみのこれぞにんじゃの大運動会だ!?	尼子 騷兵衛	ポプラ社	J913 7a
忍たま乱太郎 サラサラヘアになりた〜い!の段	尼子 騷兵衛	ポプラ社	J913 7a
魔女の宅急便 その4	角野 栄子	福音館書店	J913 ㊦
ジーク	斉藤 洋	偕成社	J913 ㊦
読書の時間に読む本 (中学生)	西本 鶏介	ポプラ社	J913 ㊦
ダレン・シャン外伝	Darren Shan	小学館	J93 ㊦
やねの上のカールソン	リンドグレーン	岩波書店	J94 リ



おとなのほん



花の百名山山あるきガイド (上・下)		JTB	291.0 ㊦
下山事件 (ケース)	森達也	新潮社	326.2 ㊦
ホームレスさんこんにちは	松島トモ子	めるくまーる	368.2 マ
あなたは子どもの心と命を守れますか!	武田さち子	WAVE出版	371.4 ㊦
こんなに面白い民俗学	八木透	ナツメ社	382.1 コ
中年の達人	高橋祥友	講談社	493.7 ㊦
子どもと食べる毎日のごはん	山本ふみこ	岩崎書店	599.3 ヤ
ジャガイモとインカ帝国	山本紀夫	東京大学出版会	616 ヤ
ロード・オブ・ザ・リング 王の帰還	ジュード・フィッシャー	角川書店	778 フ
声に出して読みたい方言	斎藤孝	草思社	818 サ
ほたるの星	宗田理	角川書店	913.6 ㊦
妖怪といわれた男鳥居耀蔵	童門冬二	小学館	913.6 ㊦
十津川警部の回想	西村京太郎	徳間書店	913.6 ニ
けっこん・せんか	檀 ふみ	文芸春秋	914.6 ㊦
11分間	パウロ・コエーリョ	角川書店	969 コ

他にも新刊がたくさん入っています。どうぞご利用ください。

目でみる図書館データ

平成15年度に受け入れた資料の統計は次のようになっています。(3月26日時点)

0 総記	293 冊	1 思想	200 冊
2 歴史	466 冊	3 社会科学	958 冊
4 自然科学	397 冊	5 技術	627 冊
6 工業	242 冊	7 芸術・娯楽	845 冊
8 言語	74 冊	9 文学	2948 冊
C カセット	104 本	E 絵本	864 冊

総 合 計	8,018 冊	(寄贈・保管転換等を含みます)	



小津安二郎映画会を行いました

図書館では、3月の展示『映画特集』にあわせて、今回はじめての試みとして、視聴覚室を利用した映画会を企画しましたが、参加された皆様に、大変ご好評を頂きました。視聴覚室はイス20脚がやっとの狭さでしたが、それでも、6日間満員でした。

★参加のみなさまからご感想をいただきました

- * とにかく懐かしい映画を見せていただいて感動でした。
- * 40年以上経つのに小津監督の現代的問題意識がすばらしいと思います。すべての作品の根底に流れている家族の問題・ありようはまさに今問われていることばかりでした。
- * 部屋が狭いのが残念でしたが、とてもよかったです。スクリーンはやはりテレビとは違う世界ですね。
- * 今度の映画企画はとてもよかったです。また是非おねがいします。

職員からのおすすめの本

『猫だましい』河合隼雄 新潮社 2000.5

猫の出てくるものがたりを通して、人のたましいのあり方に触れるエッセイです。雑誌『新潮』に、12回に渡って連載されたものということで、肩の凝らない柔らかい文章で、物語の中で猫はどのような役割を果たしてきたのか、人は猫に託して、どのような「たましい」を描こうとしていたのか、そんなことが語られています。この本をきっかけに、読書の輪を広げていくのも、面白いのではないかと、思いました。

犬好きの方にはこちらもおすすめです。『白い犬とワルツを』(テリー・ケイ)

図書館からのおねがい



- ◆カードをお受け取りでない方はお早めにお越しください。
昨年度はじめに登録をいただいて、カードをまだお渡しできていない方がおられます。図書館事務室でお預かりしていますので、お心当たりの方は、図書館までお越しください。
- ◆本はみんなの財産です。
本を汚したり、切り取ったりしないよう、大切に扱っていただくよう、お願いいたします。